

関係者各位

**赤潮・貝毒プランクトンの調査について**

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるプランクトンは確認されませんでした。

またアカシオ サンガイネアが最大0.01細胞/ml、プロロセントラム属が最大0.03細胞/ml確認されました。これらのプランクトンは基本的には無害ですが、細胞数が急激に増加すると周囲を貧酸素状態にし、魚介類を弱らせてしまう可能性があります。

また、麻痺性貝毒の原因種であるプランクトンは確認されませんでした。

今後、飼育魚や海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	アカシオ サンガイネア	プロロセントラム属
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/l)		
<b>片島 (別図⑦)</b> 採水時間 10:11 透明度 - m	3.0	27.0	33.6	5.5	0	0
<b>藻津① (別図⑨)</b> 採水時間 10:23 透明度 - m	5.0	27.0	33.8	6.0	0	0.02
<b>大島中央① (別図⑤)</b> 採水時間 10:30 透明度 - m	5.0	27.0	33.8	5.6	0	0
<b>青瀬山 (別図③)</b> 採水時間 10:41 透明度 - m	4.0	26.9	33.6	5.6	0	0.02
<b>一切田 (別図⑪)</b> 採水時間 10:45 透明度 - m	4.0	26.9	33.6	5.8	0.01	0.03
<b>弘浦② (別図①)</b> 採水時間 11:00 透明度 - m	5.0	26.8	33.6	5.4	0	0
<b>田ノ浦 (別図⑧)</b> 採水時間 11:17 透明度 - m	4.0	26.8	33.7	5.2	0	0

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の「宿毛湾赤潮情報」(URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。